



SSHレターズ

長崎県立大村高等学校
～自ら気づき、考え、行動する～

1巻/21号 2019/12/20

◎課題探究発表会のお知らせ

下記の日程で、1年生（全学科）、2年生（数理探究科・普通科）の発表会を開催します。多くの方の参加をお待ちしています。

◆2年生課題探究中間発表会

- ・日 時 1月24日（金）13:30～15:30
- ・場 所 大村高校 第1体育館
- ・発表者 2年数理探究科・普通科258名

◆1年生ミニ課題探究発表会

- ・日 時 2月7日（金）13:00～15:00
- ・場 所 大村高校 第1体育館
- ・発表者 1年全学科291名



昨年度のように

◆アメリカ研修：2年数理探究科

12月1日（日）～8日（日）にかけて、数理探究科2年生27名が、アメリカ合衆国での研修を行いました。ネバダ州にあるGreen Valley High Schoolでは、MathやRobotics、Ceramicsなど、STEAM系の科目を中心に授業に参加しました。最終日には、課題研究の成果を英語でポスター発表し、現地の高校生と活発に質疑応答を行いました。

グランドキャニオン研修は、あいにくの積雪のため上空から見ることはできませんでしたが、その空間的にも時間的にも壮大なスケールは十分に感じることができました。

今回の研修により、コミュニケーション力はもとより、国際的視野の拡大やものごとを多面的に見る力が向上しました。

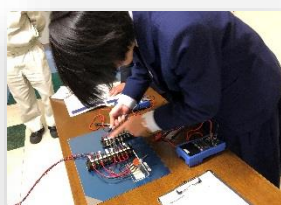
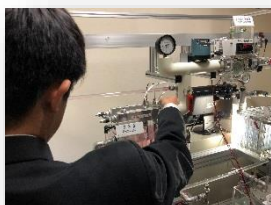


◆海洋エネルギー研究センター研修

12月5日（木）、数理探究科1年生が佐賀県伊万里市にある佐賀大学海洋エネルギー研究センターを訪問し、研修を行いました。

池上 康之 先生のご指導のもと、午前中は温度差発電の原理・応用と研究施設の見学を、午後は、計測実習に取組みました。実習では、本校で自作した熱電対とテスターおよび研究センターでご用意いただいたマイクロ電圧計を用いた温度の計測実習、ミニOTEC（海洋温度差発電デモ機）を用いた発電量の計測実習に取組みました。最後に、各班の計測結果を発表し、池上先生から講評を頂きました。

今回の研修は、最先端の科学技術を知るとともに、その基本となる科学計測について多くのことを学ぶことができた大変意義深いものでした。



ミニOTECを用いた発電量計測実習

◆SS探究Ⅰ：繊維と染色の科学（1年家政科）

12月9日（月）、活水女子大学より寺田 貴子先生をお招きし、「繊維と染色の科学」講座を開催しました。

これは、講義と実習を通じて「繊維」と「染色」について、科学的かつ実感を伴った理解の獲得を目的として実施したものです。家政科の「染色体験実習」と連携することで、相互に補完し、学習効果が高まるように工夫しました。

当日は、繊維の種類や添加する金属による染色や発色の違いについて、理論と実験の両面から理解することができ、非常に実施効果の高い講座となりました。



【実施の効果】

3分の2以上の生徒が、「非常に高まった」と実感しています。

	繊維や染色について	
	興味関心	科学的な理解
非常に高まった	28	22
ある程度高まった	8	14
あまり高まらなかった	0	0
全く高まらなかった	0	0